

# 柿 生 文 化

柿生郷土史料館 情報・研究誌  
 住所：川崎市麻生区上麻生 6-40-1  
 柿生中学校内  
 電話：044-988-0004(柿生中学校)  
<http://www.kakio-kyodo.com>  
 第55号

## 生麦事件の真相を探る(3)

### 事件発生の根本原因は何か

この事件は、日米修好通商条約締結等により尊王攘夷の風潮が高まっていたという背景の中で発生した事件で、欧米人に対してかなり過激な行動を取る日本人が急増した頃の出来事です。実際に事件発生の前後にはロシア軍士官殺傷(1859年)、アメリカ公使館ヒュースケン襲撃(1860年)、オランダ船船長殺害事件(1860年)、第1次東禅寺事件(1861年：フランス人3名殺傷)、第2次東禅寺事件(1862年：松本藩士イギリス公使館襲撃)、井戸ヶ谷事件(1863年：フランス人3名殺傷)、鎌倉事件(1864年：イギリス陸軍軍人殺傷)など、主なものだけでもこれだけの件数にのぼっています。そのような状況の時にリチャードソン一行は、領事館からの正式な通告は受けていなかったものの、友人から『今日は島津氏一行の通行があり、危険多ければ見合わすように』との忠告を受けながらも大師見物を決行しています。

この時代、日本の文化や習慣を理解している外国人は、大名行列に遭遇した場合は下馬し、脱帽して敬意を払っていました。しかし、多くの外国人は、平然と乗馬のまま近付いたり傲慢な態度を取ったりするため、薩摩藩などでは、この状況と十分注意すべき旨を各公使館に伝えてもらいたいと幕府に申し入れをしていました。

アメリカ公使ロバート・ヴァン・リードは『彼ら(4人のイギリス人)は傲慢で、自らが招いた災難であった』とリチャードソン等を非難しています。知日家のイギリス人アーネスト・サトウは知人への手紙の中で『島津の家来たちは他の外国人に対して危害を与える意識はなかった』と暗にリチャードソン自



明治14年(事件発生20年後)の測量地図(2万分1)



現在の測量地図(2万分1)

身の問題であったことをほのめかしています。事件直後に現場に駆け付けた医師のウイリスは『当時の外国人(欧米人)がアジア各国の人々に対する非友好的でおごり高ぶった態度は、誇り高い日本人にとって耐え難い屈辱ではなかったか』と兄にあてた手紙に書いています。これらのデータを見ますと当時の一般的な欧米人が植民地などのアジア諸国に対して取った不誠実な態度や考えが如実に表れています。

生麦事件の原因として最も大きなものは、欧米諸国が植民地政策として取ったアジア諸国へのおごり高ぶった対応と他国の文化にしっかりと向き合える心や態度の欠如であったのではないのでしょうか。

もしかしたら今日の日本人も他国の人々や文化に対して尊大な態度を取るようなことはなかったでしょうか。(次ページへ続く)

## 生麦事件はどのような意味を持った事件であったのか

事件発生後、イギリス本国から命令を受けた代理公使ニールは、幕府に対し謝罪状と 10 万ポンド(当時の 30 万両=現在の約 300 億円弱か)の賠償金を、薩摩藩には殺害に加わった藩士の公開処刑と 2 万 5 千ポンド(当時の 7 万 5 千両=現在の約 75 億円)の巨額な賠償金を要求しました。

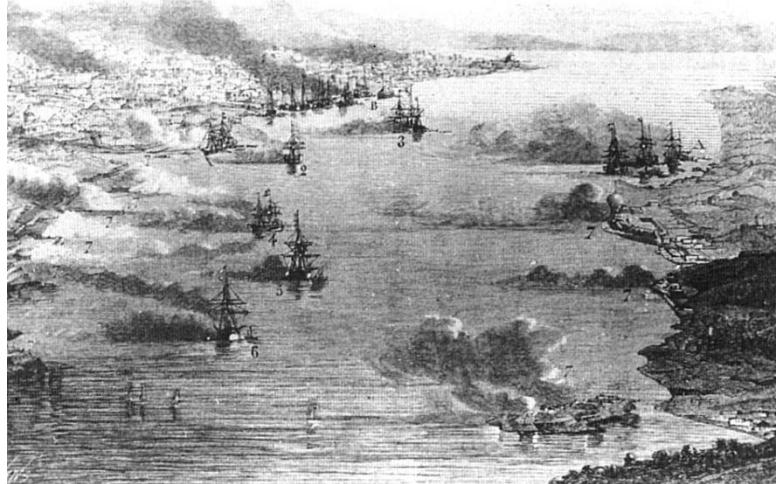
結局、翌年フランスの仲介により幕府は 10 万ポンドを支払うこととなります。

一方、がんとして要求を拒否した薩摩藩には、ニールが 7 艘の艦隊を率いて鹿児島湾に侵入します。そこで始まったのが薩英戦争(薩摩藩とイギリスの戦争)でした。

### ①欧米諸国の力を見せつけられた薩英戦争

時は文久 3 年(1863 年)8 月 15 日早朝、イギリスは薩摩藩の軍艦 3 艘を拿捕。これに対し薩摩藩は砲撃を開始。大砲 85 門、砲弾は砲丸投げの球のようなもの(爆発しない)で飛距離約 1000 メートル。一方イギリス艦は艦砲総計 101 門、大砲を旋回できるアームストロング砲も備え付け、飛距離約 4000 メートル。さらに砲弾は爆発弾で当たった途端に爆発する優れモノでした。

それでも薩摩藩は勇敢に戦い、桜島砲台から主力イギリス艦「ユーリアス」「パーシェーブ」に集中砲火を浴びせ、一艘は錨を切って逃げ出す状態でした。その後体勢を立て直したイギリス艦隊は薩摩の砲台を破壊し、さらに鹿児島市の市街地をロケット弾で攻撃し、民家 410 戸が焼かれてしまいます。



薩英戦争の様子(「絵入ロンドンニュース」より)

この戦いは戦力で大きな差がありました。薩摩からの砲弾はイギリスの艦船に届かず、逆にイギリス艦からの砲弾は遠く離れた陸地の鹿児島市街を焼き尽くしてしまったのです。結局薩摩はイギリスと講和し、賠償金 2 万 5 千ポンドを幕府からの借金で支払いました。しかしこの金額は明治維新などで、返されることはなかったということです。また加害者の処罰は「捜索中」としたまうやむやにされたようです。

### ②接近する薩摩とイギリス

薩英戦争はイギリスの死者 11 名、負傷者 39 名、薩摩側は死者 5 名、負傷者 13 名でした。かつて大英帝国の海軍がこれほどのダメージを受けたことがなく、イギリス議会では「日本人は中国や他のアジア諸国と異なり非常に優秀で、今後戦争という状況にならないように熟慮すべきである」という意見が出たり、さらに鹿児島市街の非武装の一般市民の家屋を破壊すること等は恥ずべき犯罪行為であり、この時のキューパー提督への非難決議まで出されました。

一方薩摩側は、この戦争で欧米諸国と国力に格段の差があることを身を持って体験し、攘夷の無謀さを知り、逆にイギリスに接近し欧米諸国の近代文明を積極的に取り入れようと考えました。イギリスも幕府より薩摩が今後の日本を背負う力になるのではないかと考え、薩摩藩からの留学生の受け入れを認めました。この動きをきっかけに薩摩藩は欧米諸国から軍事のみならず、産業をはじめとした近代文明の吸収に力を注ぐようになりました。

### ③加速する倒幕への歩み

一方長州藩は元治元年(1864 年)、英・米・仏・蘭の 4 ヶ国連合艦隊と下関で戦火をまじえ大敗を喫し、これまた欧米諸国との国力の差を身を持って体験しました。

薩摩・長州ともに攘夷の難しさを強く感じ、ともに日本の近代化の重要性を認識し、その力を倒幕そして新しい近代国家の建設へと傾けていきました。

生麦事件は明治という新しい時代に変化する 6 年前、日本の国が大きな方向転換をするきっかけとなった重要な出来事であったわけです。(参考資料:「生麦事件と横浜の村」)(文:板倉)



シリーズ 「麻生の歴史を探る」 第25話

武士の世

小島 一也

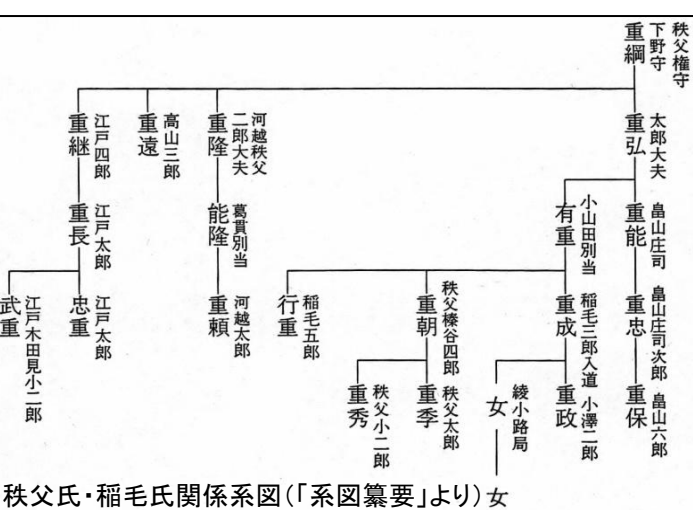
昭和51年だったと思います。平将門をあつかったNHKドラマ「風と雲と虹と」の映像に、村の持佛堂に手槍を持った農民たちが集まり、これを指揮する村長(ムラオサ)の姿が映し出されました。将門は死にましたが、承平・天慶の乱がこの時代、地方に与えた影響は大きく、農民も武器を取れば立派な戦力で、中央政権に抗する地方武士発生の兆しを見せていました。

川崎市史によると麻生周辺で一番最初に名が出る武士団は古沢氏で、平安末期、現稲城・多摩の地方に勢力を持った兵(ツワモノ)集団横山党に属し、前九年～後三年の役(1051～1087年)に源義家に従い遠く出羽、陸奥国に出陣、阿部貞任を討ったと伝承されています。この古沢氏の末裔が現麻生区古沢(フルサワ)の旧家古沢(コサワ)一族で、その菩提寺古沢山福正寺(真言宗、廃寺)が由来を残しています。

また、この前九年、後三年の役には、紀州熊野の鈴木、亀井一族が、源頼義(義家の父)の招きで戦に参加、東国に所領を得た一つが、現在も地名に残る上麻生の亀井、栗木の亀井と伝承されています。

なお、この地方に残る平安、鎌倉武士の伝承として、お隣の鶴川(現鶴川団地)には、御廓、御蔵、御所、そして源太谷戸などの地名があります。源太谷戸とは源義朝の長男(頼朝の兄)悪源太義平が居住したところと伝えられ、御廓、御所とは叔父源義賢(義朝の異母兄弟木曾義仲の父)の館跡と伝えられます。大蔵村史にはこの館は「東西九町五拾壱間、南北三町四拾壱間」とあり、保元年間(1156年)甥の悪源太義平と戦い陣没すると記述されています(義賢館は埼玉県比企郡大蔵、相模国大倉の異説あり)。しかしこれらの伝承は、この頃この地域に中央に関わる武士があったことを物語っています。

武蔵国の最大武士は秩父牧から出た秩父氏で、その一族は私有の荘園を持ち、河崎荘から河崎氏(川崎)を、稲毛荘から稲毛氏(多摩)を、小沢荘から小沢氏(稲城)を、小山田荘から小山田氏(町田、麻生)などの氏族を生んでいました。



戦に向かう武士(横浜市歴史博物館)

土地は公領と私有化が許された民地とに分かれますが、このころの荘園とは私有地を持つ土地の有力者が在庁官人に代わり租税管理をした土地を言い、その管理者には官位が付いたといひます。

一方、この時代の戦は騎馬と弓箭(キウセン=弓矢)で、鶴見川流域の牧を占拠した地縁の実力者たちは、その軍事力を背景に未開の谷戸田を開拓、その地の小豪族に台頭しますが、それがやがては都筑の地侍「都筑党」となり、鎌倉御家人に列せられます。

東夷と蔑まれ、藤原貴族に抗した将門の乱から、源氏、平氏の武士の出現まで約200年、律令制度は廃止され、世は武士のものとなり、この麻生区の柿生の大半は小山田荘に、高石、細山、金程は小沢荘に属していきます。

(参考文献:「川崎市史」、「わがまち大蔵」、「町田の歴史をたどる」)

郷土の歳時記

12 月

師走=読み=しわす=意味=「師」は僧のことで、  
経をあげるために「師が馳せる月」の意味

◎メカリバアサン(8 日)

この日と2月8日を八日僧(ヨウカゾウ)と呼ぶ地域もあります。この日には一つ目の妖怪「メカリバアサン」が各家の玄関を訪れ子供の名前を帳面に記して帰ります。記入された子供は流行り病に罹り亡くなってしまおうそうです。各家々ではおまじないとして玄関先に竹竿に目籠を釣るしておいたり、玄関をしっかりと閉めておいたそうです。子供たちにとっては大変怖い一日です。

◎冬至(21 日)

一年中で一番昼が短く夜が長い日です。昔から柚子湯に入り南瓜(カボチャ)を食べると風邪をひかないといわれていました。

◎餅つき(28、30 日)

柿生では近所の二、三軒が共同で餅つきを行ったそうです。早朝 3 時頃かまどに火をつけ、大釜の湯が煮えたぎると米を入れたセイロをかけ 1 時間半もすると米が蒸しあがります。一白目は白掃除といって白のお清めをし、二白目は年神様や他の神様に鏡餅としてお供えします。

餅つきの日は 28 日か 30 日とされています。29 日だと二重に苦が訪れるということから、また 31 日は一夜餅といって避けられます。

◎大晦日(31 日)

この日はどこの家も前日までに仕事を片付けます。どこの家も夕食は各家で手打ちソバを作りました。片平ではソバを茹でる時は檜の木枝・茄子・菊の枯れ枝を燃やしたそうです。夜は早く寝ると早く年を取るので除夜の鐘を聞くまでは眠らなかつたそうです。

≡ ≡ ≡ 柿生郷土史料館開館日のご案内 ≡ ≡ ≡ ≡ ≡ ≡ ≡ ≡ ≡

◎開館日：偶数月は土曜日、奇数月は日曜日

12 月 1、8、15、22 日(毎土曜日)

1 月 6、13、20、27 日(毎日曜日)

◎開館時間：午前10時～午後3時

≡ ≡ ≡ 柿生郷土史料館1～2月の催物のご案内 ≡ ≡ ≡ ≡ ≡ ≡ ≡ ≡ ≡

第 1 回 実物ミニ展示会

とうかいどうちゅうひざくりげ  
「東海道中膝栗毛」  
十辺舎一九 著

弥次郎兵衛と喜多八の旅姿を実  
物資料で見て江戸時代を体感!!  
公開日：1 月 6・13・20・27 日  
(毎日曜日)

第 38 回 カルチャー・セミナー

「横穴墓の線刻画を  
絵解きする」  
～麻生区周辺～

- ・ 講師：村田文夫氏  
(日本考古学協会会員)
- ・ 日時：平成 25 年 2 月 23 日(土)  
午後 1 時 30 分より
- ・ 場所：柿生郷土史料館
- ・ 内容：柿生周辺の横穴墓の謎を解く

広告

自然の美味しさをお届けします

豆の蔵で販売



本社 〒215-0027 川崎市麻生区岡上 488-1  
電話 044-988-4577 FAX 044-988-4923

関西工場 兵庫県川西市  
<http://www.kajinoya.co.jp>